



8



9



7



11



10

7 3.5^{kg}の部で最後のゴールとなった國吉真奈美さん。ボランティアスタッフとして参加した普天間高校の野球部員たちが、國吉さんの好きな歌、GReeeeNの「キセキ」を歌いながら励ました
 9 浜風に吹かれながらマイペースでゴールを目指す参加者ら
 10 快晴の下、水を掛けて選手を応援するボランティアスタッフ
 11 親子で参加し、ピースサインを見せる
 12・13 ゴールに向かいまっすぐな視線を送る選手
 14・16 ゴールした後、笑顔で手を挙げ喜び参加者
 15 ハーフマラソン(脊髄損傷の部)で3年連続、4度目の優勝を果たした西田宗城選手



16



12



15



13



14



第28回ぎのわん車いすマラソン大会

主催:ぎのわん車いすマラソン大会実行委員会
 共催:市、市教育委員会、市社会福祉協議会、琉球新報社
 特別協賛:全労済沖縄県本部

The 28th Ginowan wheelchair marathon

浜風に吹かれ快走

12月12日(日)、第28回ぎのわん車いすマラソン大会が宜野湾市海浜公園を主会場に開催されました。ハーフ、3.5^{kg}、1.5^{kg}トリムに計265人が出場しました。速さを競うハーフでは迫力あるレースを展開し、3.5^{kg}、1.5^{kg}トリムではマイペースで楽しみながらゴールを目指しました。沿道ではボランティアや選手の家族など多くの皆さまが大きな声援を送りました。



4



3



2



6



5

- 1 力強く車輪をこぎ、ゴールを目指す
- 2・8 「がんばれ」と書かれた紙を持ち選手を応援する子どもたち
- 3 リオデジャネイロ・パラリンピックにも出場した上与原寛和選手が選手宣誓
- 4 一斉にスタートするハーフ部門の選手たち
- 5 スピードに乗って一気に駆け抜ける選手
- 6 力走する選手に沿道も一体となり声援を送る